



Red Hat Insights 1-latest

Red Hat Update Infrastructure が管理する既存の RHEL システムに Red Hat Insights をデプロイする

Red Hat Insights 1-latest Red Hat Update Infrastructure が管理する既存の RHEL システムに Red Hat Insights をデプロイする

法律上の通知

Copyright © 2024 Red Hat, Inc.

The text of and illustrations in this document are licensed by Red Hat under a Creative Commons Attribution–Share Alike 3.0 Unported license ("CC-BY-SA"). An explanation of CC-BY-SA is available at

<http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/>

. In accordance with CC-BY-SA, if you distribute this document or an adaptation of it, you must provide the URL for the original version.

Red Hat, as the licensor of this document, waives the right to enforce, and agrees not to assert, Section 4d of CC-BY-SA to the fullest extent permitted by applicable law.

Red Hat, Red Hat Enterprise Linux, the Shadowman logo, the Red Hat logo, JBoss, OpenShift, Fedora, the Infinity logo, and RHCE are trademarks of Red Hat, Inc., registered in the United States and other countries.

Linux[®] is the registered trademark of Linus Torvalds in the United States and other countries.

Java[®] is a registered trademark of Oracle and/or its affiliates.

XFS[®] is a trademark of Silicon Graphics International Corp. or its subsidiaries in the United States and/or other countries.

MySQL[®] is a registered trademark of MySQL AB in the United States, the European Union and other countries.

Node.js[®] is an official trademark of Joyent. Red Hat is not formally related to or endorsed by the official Joyent Node.js open source or commercial project.

The OpenStack[®] Word Mark and OpenStack logo are either registered trademarks/service marks or trademarks/service marks of the OpenStack Foundation, in the United States and other countries and are used with the OpenStack Foundation's permission. We are not affiliated with, endorsed or sponsored by the OpenStack Foundation, or the OpenStack community.

All other trademarks are the property of their respective owners.

概要

Red Hat Update Infrastructure (RHUI) が管理するプロビジョニングされた Red Hat Enterprise Linux (RHEL) システムに Red Hat Insights for Red Hat Enterprise Linux をデプロイするユーザーは、以下のガイダンスを参照してください。Red Hat では、コード、ドキュメント、Web プロパティにおける配慮に欠ける用語の置き換えに取り組んでいます。まずは、マスター (master)、スレーブ (slave)、ブラックリスト (blacklist)、ホワイトリスト (whitelist) の 4 つの用語の置き換えから始めます。この取り組みは膨大な作業を要するため、今後の複数のリリースで段階的に用語の置き換えを実施して参ります。詳細は、Red Hat CTO である Chris Wright のメッセージをご覧ください。

目次

第1章 RED HAT UPDATE INFRASTRUCTURE に登録されたシステムへの RED HAT INSIGHTS のデプロイ ...	3
1.1. INSIGHTS クライアントのインストール	3
1.2. RED HAT INSIGHTS へのシステムの登録	3
1.3. INSIGHTS の結果の表示	4
RED HAT ドキュメントへのフィードバック (英語のみ)	5

第1章 RED HAT UPDATE INFRASTRUCTURE に登録されたシステムへの RED HAT INSIGHTS のデプロイ

このガイドは、Red Hat Update Infrastructure (RHUI) が管理するクラウドマーケットプレイスで購入した既存の Red Hat Enterprise Linux システムに Red Hat Insights をデプロイするユーザーを対象にしています。

Insights の使用を開始するには、監視して評価する各システムで以下のアクションを実行する必要があります。

- 事前にインストールされていない場合は、Insights クライアントをインストールします。
- 認証形式 (アクティベーションキーまたは Red Hat Subscription Manager) を使用するようにクライアントを設定します。
- システムを Insights for Red Hat Enterprise Linux に登録します。

認証の詳細は、[Red Hat Insights クライアント設定ガイド](#)を参照してください。

1.1. INSIGHTS クライアントのインストール



注記

Insights client インストール手順は、Red Hat Enterprise Linux 8 (RHEL8) システムでは必要ありません。

各システムにクライアントパッケージをインストールします。

手順

1. 以下のコマンドを実行し、現在のバージョンの insights クライアントパッケージをインストールします。

```
[root@server ~]# yum install insights-client
```

1.1.1. 認証の設定

Insights クライアントでは、次の認証方法を使用できます。

- アクティベーションキー (推奨)
- Red Hat Subscription Manager (RHSM)

認証のセットアップ方法に関する詳細は、[Red Hat Insights のクライアント設定ガイド](#)を参照してください。

1.2. RED HAT INSIGHTS へのシステムの登録

Red Hat Insights と通信し、Red Hat Hybrid Cloud Console に表示される結果を表示するには、システムを登録します。

前提条件

- システムへの root アクセス

手順

1. 以下のコマンドを実行して、システムを登録します。

```
[root@server ~]# insights-client --register
```

1.3. INSIGHTS の結果の表示

システムおよびインフラストラクチャーの結果は、Red Hat Insights for Red Hat Enterprise Linux アプリケーションダッシュボードで確認できます。

このダッシュボードは、利用可能な各 Insights サービスへのリンクを提供します。これには、Advisor、ドリフト、脆弱性、コンプライアンス、ポリシー、およびパッチが含まれます。この開始点から、システムセキュリティ、パフォーマンス、安定性、および可用性に影響する問題をプロアクティブに特定し、管理することができます。

前提条件

- **insights-client** パッケージがシステムにインストールされている。
- Red Hat Hybrid Cloud Console にログインしている。

手順

1. Hybrid Cloud Console で [Red Hat Insights > RHEL > Inventory](#) に移動します。
2. システム名を検索し、インベントリーに存在することを確認します。

RED HAT ドキュメントへのフィードバック (英語のみ)

Red Hat ドキュメントに関するフィードバックをお寄せください。いただいたご要望に迅速に対応できるよう、できるだけ詳細にご記入ください。

前提条件

- Red Hat カスタマーポータルにログインしている。

手順

フィードバックを送信するには、以下の手順を実施します。

1. [Create Issue](#) にアクセスします。
2. **Summary** テキストボックスに、問題または機能拡張に関する説明を入力します。
3. **Description** テキストボックスに、問題または機能拡張のご要望に関する詳細を入力します。
4. **Reporter** テキストボックスに、お客様のお名前を入力します。
5. **Create** ボタンをクリックします。

これによりドキュメントに関するチケットが作成され、適切なドキュメントチームに転送されます。フィードバックの提供にご協力いただきありがとうございました。